

# 静脈内鎮静法 説明・同意書

## 【静脈内鎮静法とは】

静脈内鎮静法とは、お薬によって治療に伴う緊張や不安を取り除く方法です。

具体的には点滴を取り、静脈内にお薬を投与することで、患者様が手術を快適に受けられる環境を提供させて頂く方法です。

## 【問診表】

・既往（風邪・インフルエンザ等以外の大きなご病気など）

\*喘息 あり なし

\*緑内障 あり なし

・常用薬

・アレルギー

\*卵アレルギー あり なし

\*大豆アレルギー あり なし

## 【治療の流れ】

① 各種モニター（血圧計・経皮的動脈血酸素飽和度等）を装着します。

② 点滴を取ります。

③ 点滴からお薬を投与し、治療を開始します。

## 【治療中の状態】

静脈内鎮静法は全身麻酔とは違い、うとうと意識があり、リラックスした状態で治療を行います。簡単な会話はできる状態です。

治療中のことは覚えていない方もいます。

【麻酔に伴う合併症の可能性】

頭痛、吐き気、胃の内容物による窒息や肺炎、薬剤によるアレルギー、ショックなど起こる可能性があります。

\* 不測の事態を可能な限り回避すると共に、異常事態を早期に発見し適切な対処を迅速に行うように努めます。

【注意事項】

- ・ 手術予定日は / の 時になります。
  - ・ / の 時以降（来院の8時間前）のお食事は控え下さい。
  - \* 以下は午後の処置の患者様にのみ対応になります。
  - ・ / の 時前（来院の6時間前）までは、軽食（バター・ジャムなしトースト、小さめのおにぎりなど）は摂取可能です。乳製品（牛乳、ヨーグルト等）は控え下さい。
  - ・ / の 時以降（来院の2時間前）の水分は控え下さい。
- \* 様は 時以降の固形物の摂取は控えて頂き、時から 時は水分（お茶・水のみ）のみとなり 時以降は水分も控え下さい。

\* 普段から服用しているお薬について

- ・ / の 時（来院の2時間前）までに少量の水でお飲み下さい。
- ・ 処置中は手洗いに行けませんので、治療前に必ず済ませておいて下さい。
- ・ マニキュア・ジェルネイルをされている方は処置当日までに取り除いて下さい。
- ・ 処置中は貴金属類（指輪、腕時計等）、コンタクトレンズは外して頂きます。
- ・ 処置後はふらつき等なくなるまで院内でお休み頂きます。
- ・ 安全のため可能であれば付き添いの方と帰宅して下さい。

以上について理解し承諾します。

年 月 日

署名



説明医師 橋口 隼人  
麻酔担当医 巻 肇子